

2026年3月27日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社
イオンフィナンシャルサービス株式会社

『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』※1で
「ご当地WAON」 ギネス世界記録™に認定

イオンが取り組む「ご当地WAON」が、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』※1“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定され、2026年3月27日に公式認定証の授与が行われました。



左より ギネス世界記録公式認定員、イオン株式会社 執行役 岡田 尚也

イオンは、2009年より日本各地の自治体と連携のもと、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を発行しています。お客さまが電子マネーWAONもしくはAEON Pay（チャージ払い）にて「ご当地WAON」をご利用いただくと、そのご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付し、地域振興事業や子育て支援事業、環境保全の取り組みなどに活用しています。

この取り組みにより2026年3月27日現在、累計寄付総額36億円へと拡大しました。今回のギネス世界記録™は、ご当地WAONをご利用のお客さま、連携する自治体の皆さまと共に認定をいただけたものです。

イオンは本認定を機に、ご当地WAONを通じた地域応援の輪をさらに広げてまいります。

※1：正式記録タイトル

(英) Most municipalities partnered in a regional e-money card donation programme

(日) 電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録

【北海道内におけるご当地WAONについて】

イオン北海道株式会社（以下、当社）では、2011年発行の「ほっかいどう遺産WAON」を皮切りに、2025年11月には、道内11枚目となる「HOKKAIDO LOVE! WAON」を発行しました。地域により、バスの乗車料金の決済手段として導入されるなど、さまざまな形で地域を応援する仕組みづくりを行っています。当社はこれからも地域に愛されるご当地WAONであり続けるべく、WAONを通じた取り組みを推進していきます。

【ご当地WAONによる寄付金の主な活用事例】

〇ほっかいどう遺産WAON

ご利用金額の一部を北海道遺産協議会に寄付し、各地の北海道遺産を次代に引き継いでいく活動に役立てています。2025年度の寄付金の活用先として、雨竜沼湿原の「ラムサール条約湿地登録20周年事業」や「下の句かるた次世代育成事業」など32件が選定されました。

また、2025年度から新たに複数の北海道遺産所在地域が連携して事業を行い、ほかの地域のモデルとなるような事業「広域先導モデル枠」として「パシフィック・ミュージック・フェスティバル修了生コンサート in 利尻島」など4つの地域の事業に対して活用されました。

ご参考



【ご当地WAONの利用方法】

カード型の電子マネーWAONは全国の「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」などで発行手数料300円（税込み）にて販売しています。またイオンのトータルアプリ「iAEON（アイオン）」「イオンウォレット」をダウンロードいただき、AEON Payチャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「ご当地WAON」をご当地応援先として設定することをご利用いただけます。

（スマートフォンでのAEON PayおよびWAONの発行手数料は無料です。）

WAON 決済	AEON Pay 決済	
 <p>ご当地 WAON</p>	<h3>WAONタッチ</h3> 	<h3>チャージ払い</h3> 
<p>カードでご利用</p> <p>発行手数料 300円税込</p>	<p>スマホでご利用</p> <p>発行手数料無料</p> <p>ご利用にはiAEONの 会員登録が必要です。</p>  	